校長室だより　Ｎｏ１７

夏休みのチャレンジを・・・

２０２５年　7月3日　柏市立富勢小学校　校長　梅 津 健 志

令和７年度がスタートして、早くも夏休みまで２週間となりました。４年生以上での学年担任制をスタートさせ、昨年度から引き続き、生活科と総合的な学習の時間を軸としたカリキュラムの実施、さらには、令和の日本型教育に示される「個別最適で協働的な学び」を実現していくための手段として、自由進度学習を取り入れた授業スタイルの変更と、様々な事に取り組んでいるように見えますが、全ては「子どもを主語にし、挑戦しやりぬこうとする子の育成」に向かっての取り組みとなります。

先日の学校公開日の授業や、その後の教育ミニ集会の中に、学校としての取り組みの一端でも感じていただけたら幸いです。来週には第１回目の学校評価をオンラインで実施します。評価結果に基づいて、夏休み中に検討を重ね、２学期にはさらに充実した教育活動が展開できるようにして参りたいと考えております。

さて、今年の夏休みは、「夏休み　おもしろチャレンジ教室」を開催します。この教室は、柏市教育委員会アフタースクール課の全面協力をいただき、今まで私が校長として在籍した学校、酒井根東・土・富勢のみで実施している子どもの学びの機会となります。昨年度まで実施していた６年生の算数教室もここに含まれており、夏休みの選択課題に含まれる「自由研究・調べる学習」といった、探究型の学びをサポートする教室、さらには地域移行したクラブ活動のひとつを担当しているＮＰＯ団体による企画も入っております。

昨日、募集を締め切りましたが、ほとんど応募がないという状況です。内容の周知が十分でないとも思いますので、再募集に応募して、夏休みならではの自分なりの学びの機会として欲しいと思います。算数教室は、柏高校の生徒が算数のおもしろさを感じられるような授業？を計画しています。苦手な分野についての復習や計算力の向上なども行います。自由研究と調べる学習は、夏休み前にテーマ設定を行います。夏休みに入ってからは調べる学習は必要な本を図書館指導員が揃えて調べる環境づくりを行い、図書室で疑問解決のお手伝いをします。自由研究は、実験や観察の手伝いを理科支援員が行い、どちらも後半はレポートとしてまとめるところを手伝います。ごみのプロジェクトは、ルームに来ている子どもも参加可能です。親子での参加も可能で、学校ではできない学びができそうです。

夏休みにむけて、様々な計画の中に、おもしろチャレンジ教室も入れてみませんか？